

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第256号

発行日 2023年4月1日発行

記事掲載 / NEWSWEEK (ニューズウィーク) 誌

皆さん、こんにちは。社長の近藤です。この度、世界ではEVへのシフトが加速していますが、一当社に関する記事が、NEWSWEEK (ニューズウィーク) 誌に掲載されました。ニューズウィーク誌は、皆様ご存じの通り、世界的に有名なビジネス雑誌です。世界59カ国で発行されており、読者は50万人以上にもなる雑誌です。

方では自動車を使い終わった後の資源循環にも着目されています。どのように素材を分別し、脱炭素を実現しながらリサイクルを行っていくか。まさに、動脈産業と静脈産業が協調をしなければ、地球の資源循環という理想を実現することはできません。

3月17日に発行されたニューズウィーク誌の紙媒体版では、半ページの紙面を割いて、当社の活動、特に自動車リサイクルの海外展開に関して、ご紹介いただきました。また、ウェブ版の記事では、私のインタビュー記事として、当社の様々な取り組みをご紹介いただきました。

当社をはじめ、日本がこれまで培ってきた環境配慮型のリサイクルの経験とノウハウが、世界で必要とされる日が、すぐそこにやってくることを感じています。

ニューズウィーク誌は、現在は英語のみですが、今後アラビア語やスペイン語、ロシア語にも翻訳され、世界各国へ配信される予定です。ぜひ、皆様もご一読ください。

ウェブ版の記事は、下記のリンクから閲覧いただけます。

<https://www.theworldfolio.com/interviews/kaiho-seeks-to-establish-partnerships-to-boost-auto-parts-recycling-worldwide/5618/>



世界の最先端の技術動向などが特集される本誌の中で、ものづくり企業、動脈産業の企業様と肩を並べ、当社のような静脈産業の取り組みが注目されたことは、大変光栄なことです。

Newsweek



キラリと光る存在に



●今月の出番 ●
千葉営業所
ディン ノオ ホーアンさんです

ディン ノオ ホーアンと申します。ベトナムからまいりました。昨年5月に会宝産業に入社して、7月からは千葉営業所で勤務しています。最初は、仕事、日本語、家族への懐かしさ、私にとって初めてのことで非常に困難でした。しかし、会社の皆

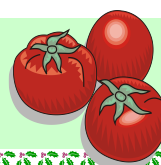
さんが気にかけてくれて、助けてくれて、とても私は幸運でした。

日本については子供の頃、日本の漫画「ドラえもん」を通して知りました。漫画はすごく勉強になりました。趣味は旅行で、日本にいる間に一度は富士山に登ってみたいです。4月から5月の休日にベトナムへ戻って1年ぶりに家族や友人に会えるのが楽しみです。

私はこれからも最善を
尽くして頑張ります。あ
りがとうございます。



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。春はいいですね、暖かく、風も気持ちよく、桜も咲き始める季節です。その中で私たちのトマトは成長が良くなり、収穫した実は1年を通して1番美味しくなります。

ようやくです・・・、待ちに待ったトマトの収穫が再開できました。味も十分、これならお客様にご満足いただけるものと自信をもって提供できます。3月中旬から1ハウスで収穫が開始され、今はまだ少量の出荷ですが、今後は栽培中のハウス3棟で収穫ができるようになり、収穫量も格段に増える見込みです。これからまた忙しい時期が来ますが、それを嬉しさと捉え、お客様に美味しいトマトをご提供し続けられるようにしていきます。

3月は収穫量も少ないため、本社売り、ポケマル、近隣の道の駅、金沢市・野々市市の食の安全にこだわりのあるマーケット数店舗に出荷をしていました。今後収穫量が増えるに連れ、出荷先を増やしていく予定です。もしもお見かけした際にはぜひ1度お手にとっていただき、ご賞味いただけますと幸いです。

(担当：畠中)

会宝農園の野菜はこちらのサイトから
ご購入いただけます。



ナマステ！インドAKKの宮川です。

インドに根付く創意工夫の精神「ジュガード」という言葉をご存じでしょうか。ジュガードとは、ヒンディー語で「革新的な問題解決の方法」という意味。インド特有の創意工夫の精神を示す言葉で、限られたリソースで即席の解決方法を見つけることを指します。インドにいと、あれがない、これがない、といったことがよく起こります。日本のように便利グッズがそもそも無く、あっても購入できない人がほとんど。そんな中で、工場のスタッフや生活の中でもジュガードという言葉をよく聞く。例えばインドでは家具や水道などがよく壊れる。以前は棚の扉が壊れ、修理に来てもらったおじさん曰く、金具が足りないので買いにいかないといけないということ。今すぐに直してほしいし、自分で買いに行っている暇が無いなと思っていると、他の部屋をぐるぐる回り始めて「ここの金具使っていい？」と他の部屋であまり使っていない棚から支えの一つを外して壊れている棚に付けてくれた。根本的な解決にはなっていないが、生活としては回る……。金具を取った棚はそれはそれで問題なく動く……。おじさんはニコニコしながら、「インディアン・ジュガード」と誇らしげにジュガードを繰り出す。私たちはあまりに便利な生活の中にいて、知恵を失ってしまっているのかもしれない。「ものがない」という環境は知恵の源泉だ。



インドではカマさえ修理する業者がいる

輸出最新情報

こんにちは。海外事業部の橋本です。今月の輸出相場の最新情報をお届けします！昨年末より下落傾向にあった輸出相場ですが3月は一転して微増の結果となりました。当社の入札会場に足を運ばれるお客様も増えており海外顧客の購買意欲が向上しているようです。

さて、海外顧客と商談する折、分かってきたことがあります。それはヨーロッパや中南米の島国のお客様に対して、年式の新しい純正中古部品を日本国内の価格で販売ができるということです。

これは現地において純正中古部品と非純正新品部品の流通量が少ないことが要因だと考えられています。コンテナ輸送コストもコロナ禍と比べ大幅に下落しており、海外市場に今まで以上に注目が必要です。

今月のパチリ

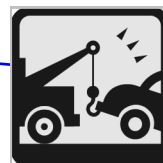


こんにちは。かねてからお伝えしておりました当社社員食堂（会宝キッチン）ですが、3月からついに本格稼働しました。大阪や神戸のフレンチレストランで修行を積んだ女性社員が新たに仲間に加わり、毎日昼食作りに腕を振るっています。社員はこのとても美味しい昼食を無料で食べることができます。

会宝キッチンは毎日、社員の笑顔があふれ、賑やかな空間になりました。写真は先月から仲間に加わった調理担当の柴田さん（左）とアシスタントの宮野さんです。とても明るい二人で、会宝キッチンをより楽しい場所にしてくれています。（担当：川村）



相場情報 ～生産部より～



2023年3月 見込み台数

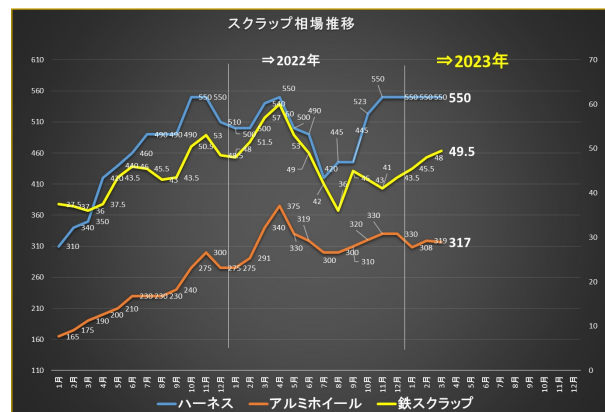
入庫台数 1,150台

処理台数 1,150台

こんにちは。会宝産業の山口です。やっと北陸でも暖かい日が続くようになってきました。

さて、相場はというと・・・鉄価格は上昇傾向、いっぽうでアルミは下がりましたね。アルミに関しては米国の利下げが要因といわれていますが、鉄に関しては少し事情が違ってくるようです。

記憶に新しいと思いますが2月に起こったトルコ・シリアで大地震がありました。実はトルコ、世界最大の鉄輸入国なのです。地震はトルコの電炉生産量40%程を担う地区で起きました。そして地震が起きた時、トルコに向けて多くの鉄スクラップを積んだ船も航行中だったと聞きます。幸い電炉は無事だったようですが、創業はストップし、航行中の船積みされた鉄スクラップも含め60-70万トンもの契約がキャンセルされました。キャンセルされた鉄が極東地方に回った事で世界中の鉄が下落すると思われた中、トルコ国内の復興需要が500万トンとの見方ですぐさま操業が開始され、価格が上昇に転じたとの事でした。



今月のトピックス

～ いいね報告 累計1,306件～

当社では、2012年から「いいね報告」という活動をしています。これはお客様からいただいた「お褒めの言葉」や「嬉しい言葉」を全社で共有しようという取り組みです。

そのきっかけは11年前の次のような出来事でした。海外のお客様から届いた「今回のコンテナは凄く綺麗に積まれていて大満足だよ。ありがとう」というコメントを、国際業務部の社員が受け取り、周りにいた人と喜んでいたのですが、コンテナの積み込みをした肝心の現場で働く社員にその声が届いていなかったのです。これはもったいないということで、この「いいね報告」という企画を考え、運用を開始しました。3/18時点で、国内外のお客様からいただいた「いいね」はなんと1,306件！

この「いいね報告」の良いところは、まずお客様の声に気づかないといけいないので、各自の「気づき力」が養われるということです。そして、その「気づき力」は、普段の業務改善や想像力・創造力の向上にも繋がっていきます。だから良い所だらけの企画なのです。

お客様からいただいた「いいね」は下記のリンクでご覧いただけますので、ご興味のある方はぜひご覧ください。（担当：佐藤） <https://kaihosangyo.jp/category/iine/>



右のQRコードは
読み取るだけでなく
直接クリックしても
ページを閲覧できます。

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



ご意見ご要望はこちらまで
TEL 076-237-5133
soumu@kaiho.co.jp
(担当：宮村)